

五日町スキー場における新型コロナウイルス対応ガイドライン

スキーやスノーボード、スノーシュー、そり遊びなどの冬のアウトドア活動は、コロナウイルス感染の危険が少ないスポーツ・レクリエーションだと考えます。しかし、比較的安全であるとしても、リフト乗車やレッスン、食事や、休憩時などにおいてはいわゆる「三密」状況が生ずる場合も否定できません。五日町スキー場では、お客様に安全・安心なスノーライフを楽しんでいただくとともに、それを支援する従業員の安全・安心にも気配りしながら、次のような新型コロナウイルス対応ガイドラインを策定しました。係員(従業員)もお客様も、以下の対策内容をしっかりと理解・協力し合いながら、一日でも早いコロナ禍の終息を達成したいものです。

施設内の感染予防対策

- ソーシャルディスタンスの確保（テーブル配置、リフト行列、出入口の通行規制など）
- 換気（換気扇、サーキュレーター、天窗等の開閉）
- 消毒液の設置
- 共有部分の定期的な消毒
- レジ・受付に飛沫防止パーティションの設置
- テーブル等に飛沫防止アクリル板の設置
- マスクあるいはフェースシールド等の着用

スタッフ・係員の感染対策

- 感染予防策（手洗い、うがい、手指消毒）
- 定期検温・体調管理の徹底
- マスク等（ネックウォーマー・フェイスマスクなど）の着用
- 一定の対人距離確保

お客様へのご協力依頼

- 三密回避
- 体調不良時・濃厚接触者のご来場の自粛
- マスク（ネックウォーマー・フェイスマスクなど）の着用
- リフトは、保護者がお子様などと乗車する場合を除き一人乗車を原則
- 建物内への入場時の手指消毒の推奨
- 咳エチケットの励行
- 密集場所での会話（大声）の自粛

参考情報 一般財団法人 日本鋼索交通協会 2020, 9, 25

株式会社 プリンスホテル 2020, 9, 29、

日本スノースポーツ&リゾート協議会 2020・10・14